

令和5年度重要水防箇所の見直しについて

令和5年4月

菊川水防連絡会 委員会
天竜川下流水防連絡会 委員会

重要水防箇所①

○重要水防箇所とは

洪水が起こったとき、危険が予想され、水防活動において重点的に見回りが必要な場所のことを「重要水防箇所」といいます。その重要さによって「重要度A」「重要度B」のランクに分けられます。

○重要水防箇所の種類

重要水防箇所は、その箇所の堤防の状態などにより、以下に分類されます。

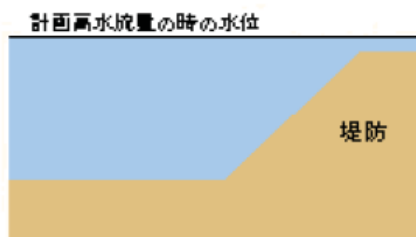
越水・溢水 堤体漏水 基礎地盤漏水 水衝・洗堀 工作物

※この他にも、出水期間中に堤防を開削する工事箇所や、新堤防で築造3年以内の箇所、破堤跡又は旧川跡、陸閘が設置されている箇所は、重要水防箇所の「要注意区間」としてしています。

越水・溢水

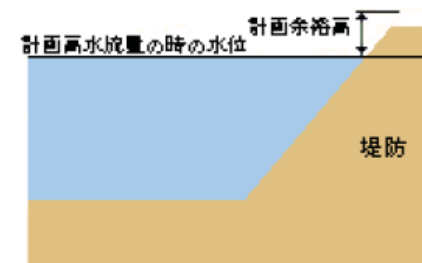
Aランク

国土交通省で定められた、計画高水流量時の水位が、現況堤防高を上回ることを、Aランクに指定します。



Bランク

計画高水流量時の水位と、今ある堤防の高さとの差が計画余裕高に満たないところを、Bランクに指定します。



重要水防箇所②

堤体漏水

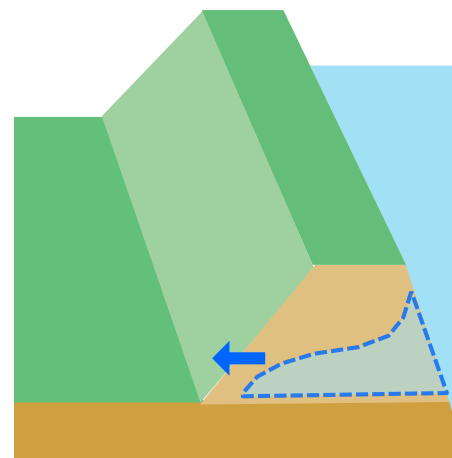
Aランク

堤体からの漏水の被災履歴があり、類似の変状が繰り返している箇所、又は堤体の土質、法勾配等からみて堤防機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがある箇所をAランクに指定します。

Bランク

堤体からの漏水の被災履歴があり、安全が確保されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性のある変状が集中している箇所をBランクに指定します。

また、堤体漏水の被災履歴がなくても、堤体の土質、法勾配等からみて堤防機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあると考えられる箇所をBランクに指定します。



堤体からの漏水のイメージ

基礎地盤漏水

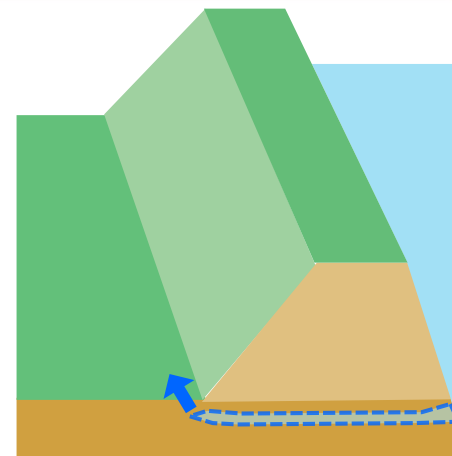
Aランク

基礎地盤からの漏水の被災履歴があり、類似の変状が繰り返している箇所、又は基礎地盤の土質等からみて堤防機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがある箇所をAランクに指定します。

Bランク

基礎地盤からの漏水の被災履歴があり、安全が確保されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性のある変状が集中している箇所をBランクに指定します。

また、基礎地盤漏水の被災履歴がなくても、基礎地盤の土質等からみて堤防機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあると考えられる箇所をBランクに指定します。



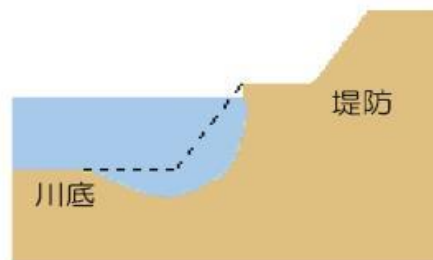
基礎地盤からの漏水のイメージ

重要水防箇所③

水衝・洗掘

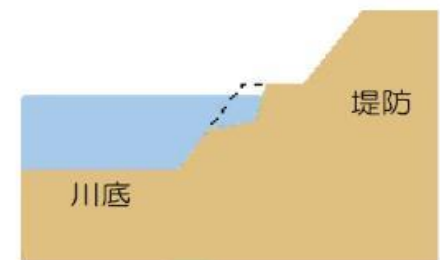
Aランク

川底や堤防が水によって深く掘られていたり、橋脚取付部が壊れているところなどのうち、修理などの手だてがとられていないところをAランクに指定します。



Bランク

川底や堤防が深く掘られていない程度に掘られているところで、直すなどの手だてがとられていないところをBランクに指定します。



工作物

Aランク

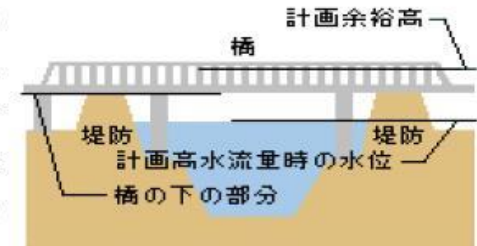
洪水に対して直したりよりよくしたりといった対策をとることが必要な堰、橋、堤防内のコンクリート水路などがあるところをAランクに指定しています。または、

川を横断している橋などの桁下が、洪水を防ぐための計画で目安となる水量が流れたときの水位よりも低いところもAランクに指定します。

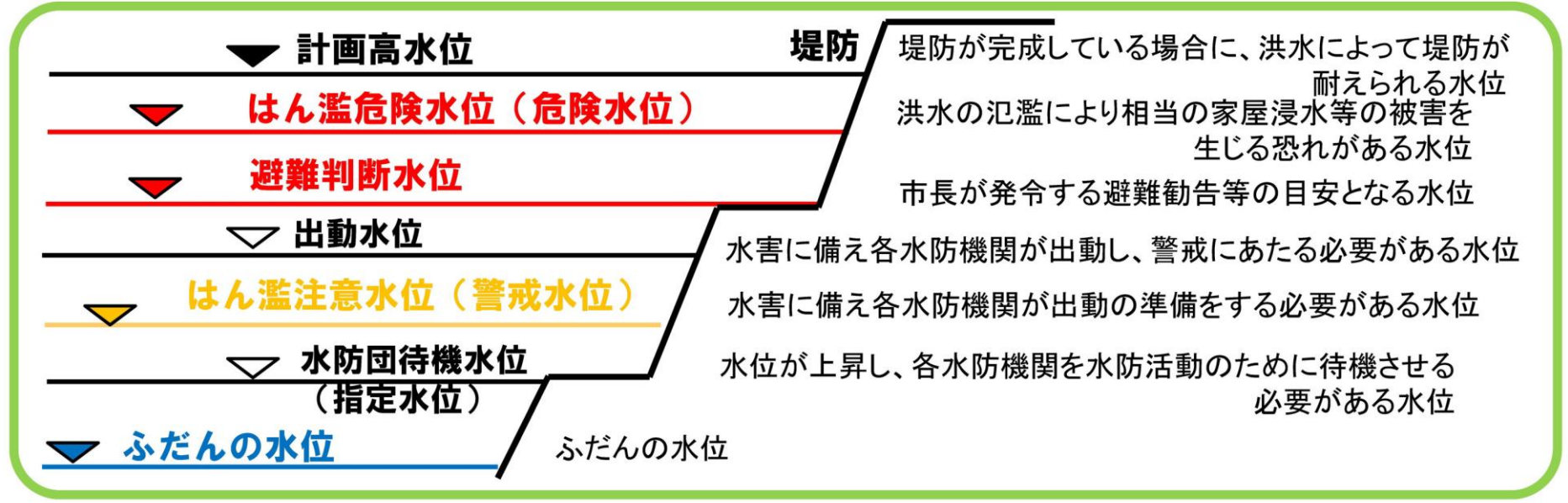


Bランク

川を横断している橋などの桁下と、計画で目安となる水量が実際に流れたときの水位との差が、計画余裕高に満たないところをBランクに指定します。



洪水予報の発表基準となる河川水位



R5年度重要水防箇所の見直しについて(1/2)

重要水防箇所の見直しを行いました。

■ : 追加
■ : 削減

令和5年度 直轄河川重要水防箇所河川別総括表

水系名	河川名	直轄管理			要 注 意		総合 評価	重要度 A (km)										重要度 B (km)										R5				
		区 間 (Km)	区 間 (Km)	区 間 (Km)	区 間			総合 評価	総合 評価	工作物 (箇所)	水 洗	衝 掘	漏 水	法 崩 れ ス ペ リ	堤 防 断 面	越 水 (溢水)	堤 体 漏 水	基 礎 地 盤 漏 水	総合 評価	工作物 (箇所)	水 洗	衝 掘	漏 水	法 崩 れ ス ペ リ	堤 防 断 面	越 水 (溢水)	堤 体 漏 水		基 礎 地 盤 漏 水	浸 透 破 壊	す べ り 破 壊 (川表)	す べ り 破 壊 (川表)
					(箇所)	(Km)																										
菊川	菊川	35.2	31.3	8.1	0	0.0	20.4	4.5	20	1.0	0.0	0.0	0.0	3.5	0.2	0.0	15.9	7	1.2	0.0	0.0	0.0	11.8	5.5	4.3	4.4	0.6	0.4	R5			
		35.2	31.3	8.1	0	0.0	20.5	5.2	20	1.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.2	0.0	15.3	7	1.2	0.0	0.0	0.0	11.8	5.5	4.3	4.4	0.6	0.4	R4			
		0.0	0.0	0.0	0	0.0	-0.2	-0.8	0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.8	0.0	0.0	0.6	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	増減		
	牛淵川	24.6	26.7	0.8	0	0.0	3.0	1.2	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.4	0.0	1.8	1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	R5			
		24.6	26.7	0.8	0	0.0	3.0	1.2	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.4	0.0	1.8	1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	R4			
		0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	増減			
	丹野川	3.2	3.2	0.0	0	0.0	0.3	0.0	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	R5			
		3.2	3.2	0.0	0	0.0	0.3	0.0	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	R4			
		0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	増減			
	黒沢川	1.0	0.8	0.7	0	0.0	0.7	0.7	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	R5		
		1.0	0.8	0.7	0	0.0	0.7	0.7	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	R4		
		0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	増減			
下小笠川	8.0	8.8	1.2	0	0.0	4.6	1.7	3	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	R5				
	8.0	8.8	1.2	0	0.0	4.6	1.7	3	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	R4				
	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	増減			

【菊川】
✓ 重要度A 越水(溢水)が約800m削減。

【牛淵川】
✓ 増減なし。

【黒沢川】
✓ 増減なし。

【丹野川】
✓ 増減なし。

【下小笠川】
✓ 重要度B 越水(溢水)が約200m追加。

R5年度重要水防箇所の見直しについて(2/2)

重要水防箇所の見直しを行いました。

追加
削減

令和5年度 直轄河川重要水防箇所河川別総括表

水系名	河川名	直轄管理 区間 (Km)	要堤防 区間 (Km)	重点 区間 (Km)	要注意 区間 (箇所) (Km)	総合 評価 (km)	重要度 A (km)										重要度 B (km)												
							総合 評価	工作物 (箇所)	水衝 洗掘	漏水 スベリ	法崩れ 断面	堤防 高	堤防 体	基礎地 盤漏水	総合 評価	工作物 (箇所)	水衝 洗掘	漏水 スベリ	法崩れ 断面	堤防 高	浸透 破壊	すべり (川表)	すべり 破壊 (川裏)	堤防 漏水	基礎地 盤漏水				
天竜川	天竜川 (下流)	95.0	51.8	8.8	16	2.3	51.6	8.8	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.6	6.3	0.0	42.8	9	6.8	0.0	0.0	0.0	12.1	19.5	5.5	23.0	32.2	21.6	R5
		95.0	51.8	9.2	16	2.3	50.7	9.0	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.8	6.3	0.0	41.7	9	6.7	0.0	0.0	0.0	10.4	19.5	5.5	23.0	32.3	21.6	R4
		0.0	0.0	-0.4	0	0.0	0.9	-0.2	0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.0	0.0	1.1	0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	-0.1	0	増減

- 【天竜川】**
- ✓ 重点区間が約400m削減。
 - ✓ 重要度A 堤防高が約200m削減。
 - ✓ 重要度B 水衝洗掘が約100m追加。
 - ✓ 重要度B 堤防高が約170m追加。
 - ✓ 重要度B 堤体漏水が約100m削減。